



## 2 年ぶりの優勝

＝第 44 回岩瀬地区中学校駅伝競走大会＝

9月5日(木)に鳥見山陸上競技場周辺で行われた岩瀬地区中学校駅伝競走大会で、鏡石中学校男子が2年ぶりとなる優勝を果たし県大会への切符を手に入れました。

レースは6区間全てで1位という安定した走りです。1時間50秒の大会新記録となり、見事2年ぶりの優勝を勝ち取りました。

- ①大会新記録でゴール
- ②4年ぶりの優勝を狙った女子チームは惜しくも2位
- ③左から小野寺勇飛君(3年)  
小川 圭斗君(2年)  
二瓶 翔太君(2年)  
鈴木 廉君(1年)  
円谷 伊吹君(2年)  
五十嵐大輝君(3年)



## スポーツの秋

＝第 15 回鏡石町高齢者グランドゴルフ大会＝

9月20日(日)鳥見山多目的広場で第15回鏡石町高齢者グランドゴルフ大会が開催されました。参加した約60名の高齢者の皆さんはさわやかな秋晴れの中、競技を楽しんでいました。

優勝

- 【男性】八巻真二さん(豊郷豊寿会)
- 【女性】大木安枝子さん(一区千寿会)

最高齢者賞

- 【男性】井上傳さん(久来石松亀会)
- 【女性】八巻りよさん(豊郷豊寿会)



▲集中してショット!

## ア マチュア最高峰の試合

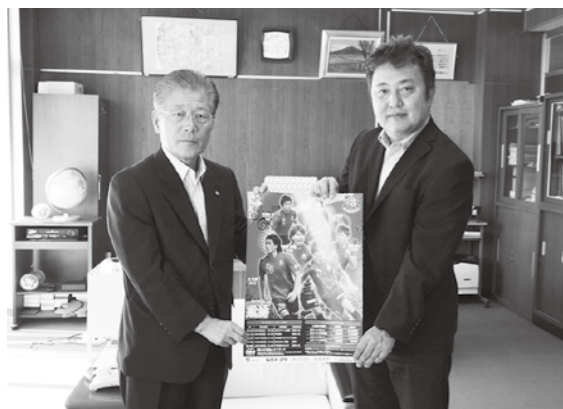
＝福島ユナイテッドFC来庁＝

9月19日(木)、日本フットボールリーグ(JFL)所属の福島ユナイテッドFCの鈴木暁夫取締役常務と井上敦史さんが鳥見山陸上競技場をホームとする試合開催への報告に遠藤町長を訪れました。

福島ユナイテッドFCはJリーグの準加盟が承認され、J3を目指しています。鈴木常務は、「あきらめないサッカーで頑張りたい。応援よろしくお願いします」と話していました。

また、試合当日の午前中には親子ふれあいサッカー教室(無料)が開催される予定です。

◎問い合わせ先  
株式会社福島ユナイテッド ☎024-573-8203



▲遠藤町長へポスターを渡す鈴木暁夫取締役常務(右)

【鳥見山陸上競技場ホームゲーム試合日時】  
10月27日(日) 13時 VS AC長野パルセイロ  
11月10日(日) 13時 VS MIOびわこ滋賀

## 記念の3,500人目は

＝議会の傍聴者数＝

9月10日(火)の第9回鏡石町議会定例会において、議会の傍聴者が昭和47年12月に本議場に移ってから3,500人を突破しました。記念すべき3,500人目の傍聴者となったのは鏡石町岡ノ内在住の七海廣子さんです。

七海さんは「年に数回議会の傍聴に来ています。3,500人という節目の傍聴者となりうれしい」と話していました。なお、七海さんには議会から賞状と記念品が贈られました。



▲3,500人目の傍聴者となった七海廣子さん(右)と渡辺定己議長(左)

## まちの話題 フォトアルバム



▲気持ちの入ったディフェンスをする鏡石チーム(白)

## 熱戦が繰り広げられる

＝あやめ杯ミニバスケットボール大会女子＝

9月21日(土)・22日(日)の2日間にわたり、鏡石一小体育館で、第4回鏡石あやめ杯ミニバスケットボール大会が行われました。大会は、鏡石ミニバスケットボールスポーツ少年団が主催し、県内外12のチームが参加しました。

鏡石チームは、全員が力いっぱいプレーをし、4位の成績を収めました。

## 群馬県大泉町との交流

＝大泉カルナバル2013＝

鏡石町は群馬県大泉町より平成24年度から職員派遣を受けており、7月には災害相互応援協定も交わしたとて関係の深い町となっています。その大泉町では9月21日(土)・22日(日)に「大泉カルナバル」というイベントが行われ、町国際交流推進協議会(柳沼一良会長)の会員16名が視察研修しました。

大泉町は、外国人登録者が7,000人に迫る国際色豊かな町で、参加した会員は「大泉町文化むら」など多文化共生の取り組みなどを研修し、今後のまちづくりの参考となる有意義なものとなりました。



▲ブラジル文化との交流を目的とした大泉カルナバル

## 災害に備えて

＝特設公衆電話の設置・利用に関する覚書＝

9月27日(金)に東日本電信電話(株)福島支店と災害が発生した際の非常用電話(特設公衆電話)の設置・利用についての覚書が締結されました。

特設公衆電話とは、災害が発生した際に臨時に避難所へ設置し、避難者が無料で使用できる公衆電話となります。



▲覚書を締結した天童敏明支店長(左)と遠藤町長